＜問い合わせ状況　2023 年 4 月＞

院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に 5～10 件程度の問い合わせに対応しています。4 月の疑義照会は 7 件で、内容は以下の通りでした。

●用法用量確認（1 件）
●日数変更（2 件）
●その他（4 件）
・1 包化希望
・2 科重複処方
・湿布追加希望
・エンシュア®リキッドの味について

薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。
4 月は 3 件質問がありました。◎がついたものについては回答を DI ニュース No.452 に記載しています。

●徳山中央病院より：点眼剤が変更となっている理由
◎血液製剤使用後の献血可否について
●半年前に退院時もらった解熱鎮痛剤を服用したが大丈夫だろうか？

薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してある DI 室への問い合わせは、4 月は 5 件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性があります）。
◎がついたものについては回答を DI ニュース No.453 に記載しています。

◎ロコア®テープと他の湿布薬は併用可能か？
●リクシアナ®錠の投与量について
◎グリセオール®注の副作用で悪心嘔吐があるが、投与速度を遅くすると出にくいなどあるか？
◎グリセオール®注でアシドーシスが生じやすい量や速度の目安があるか？
●血清カリウムが 1.8 の時のアスパラＫ®の投与量は？